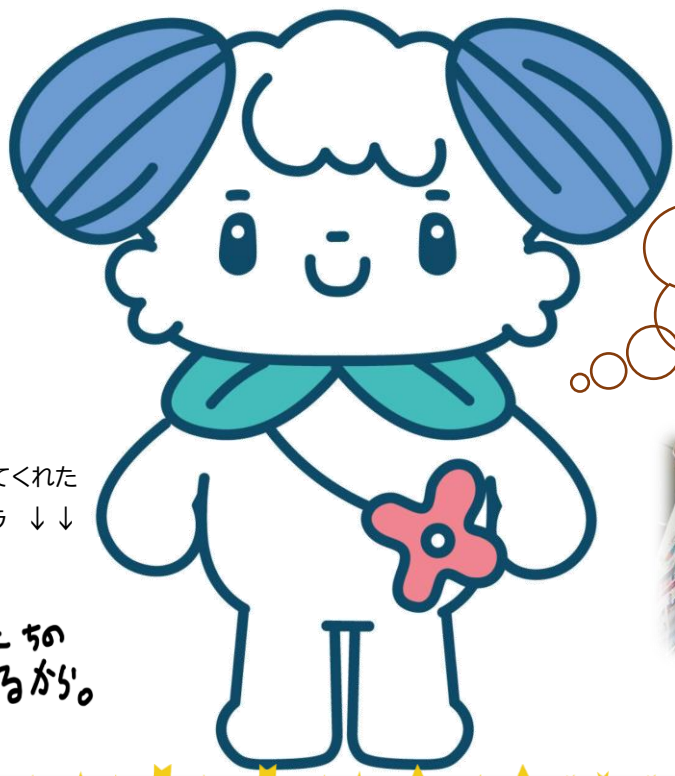




こどもけんりじょうれい 子どもの権利条例

マスコットキャラクターが決定しました！



応募総数 **513** 件
 武蔵野市の子どものみなさん
 ありがとうございます

はなさん(9~11さい)が応募してくれた
 なまえ「ミミワン」。りゆうはコチラ ↓↓

犬がワン言っていて
 大きな耳もち子どもたちの
 話をきいてくれるから。






なまえは応募 **155** 件の中から決まりました！

ミミワン

投票期間 : 2023年9月25日~11月30日
 投票した人 : 武蔵野市の0歳から17歳までのみなさん
 実施場所 : 市役所ロビーやイベント会場、
 児童館や子育てひろば、オンラインなど

3つのキャラクター候補から1つを選び
 なまえをかんがえてもらいました。

投票結果

		
ハナミズキの妖精	いぬの妖精	たねの妖精
111票	225票	177票

スタートから1年

武蔵野市 子どもの権利条例



子どものみなさんが自分らしく、安心して暮らすことのできるまちを目指して、令和5年4月に「武蔵野市子どもの権利条例」がスタートして1年。条例の内容をわかりやすくまとめたリーフレットと動画ができました。



リーフレットは武蔵野市の保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校ほか、子どものみなさんの関係する施設にお届けしています。インターネットでもみることができます。

かんたん版（およそ小学1～5年生対象）
 かわいい版（およそ小学6年生～おとな対象）
 の2種類があります。



市公式YouTube に動画が公開されています。武蔵野市子どもの権利条例をわかりやすく、5分にまとめています。

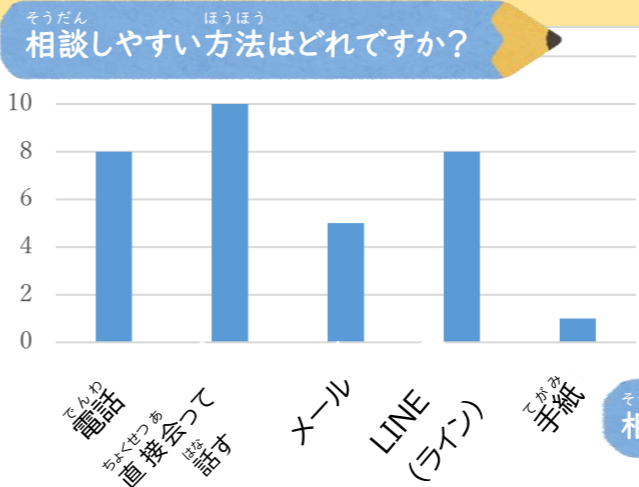
- かんたんばんリーフレット
 - かわいい版リーフレット
 - 動画
- は、こちらの二次元コードから



「意見を表明し、参加する権利」は、武蔵野市子どもの権利条例で特に大切にしている8つの権利のひとつです。市は、子どもについての計画を決めたりするときに、大人と同じように子どもの意見をきいています。

「こどものけんりってなあに？」第7号では、設置を計画している子どものための相談室について子どものみなさんにアンケートをおこないました。ご協力ありがとうございました。

(2023年7月オンラインにて実施)



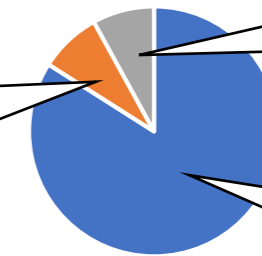
みんなの意見が子どもたちのための相談室づくりにつながるよ。



相談室はどのような部屋だと相談しやすいと思いますか？



明るくポップで親しみやすいレイアウト 8%



白を基調としたモノトーンなレイアウト 8%

木やグリーンなどナチュラルなレイアウト 84%

第1回 武蔵野市子どもの権利の日イベント

2023年11月18日武蔵野公会堂で、子どもの権利の日イベントをおこない、子どもたちと保護者およそ600人が集いました。子どもたちは「ミュージカル3びきのこぶた」を楽しんだあと、こぶたやおおかみと声をあわせて「11月20日はおさしのこどものけんりの日」と書かれた横断幕を元気に読み上げました。



武蔵野市子どもの権利条例(第4条)では国連総会で子どもの権利条約が採択された日=11月20日を武蔵野市子どもの権利の日と定めています。

武蔵野市 中高生世代ワークショップ Teens ムサカツ

令和5年度のテーマは『“こんな場があったらいいな”を市政に』
 全6回のワークショップの内容は二次元コードから



ティーンズ Teens ムサカツは、中高生世代がこれからの武蔵野市について意見をだしあうワークショップです。武蔵野市に住んでいる、または通勤通学している人は誰でも参加できます。





おおのでんしょうがっこう
大野田小学校で
はっけん
発見!!

こ けんり め 子どもの権利の芽



はん だかつひさ
半田勝久さん

1月20日(土)、大野田小学校で道徳授業地区公開講座が行われ、子どもたちが学年やクラスにあわせた幅広い内容で「子どもの権利」について学ぶ様子を保護者や地域のみなさんが参観しました。けやきホールでは、公開講座「子どもの権利を考える」がひらかれ、卒業生の中学生も含むおよそ150人が、武蔵野市子どもの権利に関するアドバイザー半田勝久さんのお話に熱心に耳を傾けました。

(講演資料より抜粋 ↓)

◎「気持ちの良いほめ言葉(ほめ方)」の特徴

- 自分の事を理解してくれると実感する言葉
- 落ち込んでいる時にやる気を出させて・前向きにさせてくれる言葉
- 努力や才能を認めてくれる言葉
- 共感してくれる言葉
- 上手くなる・上手いくなるための具体的なアドバイス
- 大切に育ててくれたと実感できる言葉
- リーダーシップを認めてくれる言葉
- 存在価値や有用性を認めてくれる言葉
- 自分が意識していないことを気づかせてくれる言葉
- ちゃんとみてくれていると実感できる言葉
- 将来を嘱望する言葉
- 存在や選択を認めてくれる言葉
- 安心できる場所だと実感できる言葉

態度+表情+握手+ハグ+タイミング+言葉

子どもの権利って何だろう？

子どもが普段の生活の中であたり前にしていること

ご飯食べる ゲームをする 学校に行く 友達と遊ぶ
歯をみがく 習い事をする 休息する 寝る 他



後ろに「権利」をつけてみよう

あたり前にしていることやしたいことを
「していいんだよ」「できるんだよ」と約束されていること
= 権利

質疑応答の時間には、スマートフォンやタブレット端末の使用、ゲームの時間の制限について意見交換がありました。



さんかしゃ
参加者Aさん

『子どもの権利が認められない世界を想像してみよう』というお話の中で、例として、「ゲームは1日30分限定、しかも、学校・食事・掃除・片付け・塾・宿題・お風呂・歯磨きをぜーんぶ完璧にしたあとのみ!(条件付き権利の付与)」とありましたが、我が家も似たようなことをやっているなど悩んでいます…どのように考えて、どのように対応することで子どもの権利をまもることができますか？

子どもの最善の利益を守るために、子どもの意思に反することがある(たとえば、虐待を受けながらも親から離れたくないという子どもの命を守るために、よく話をして親と物理的に離すなど)との話がありました。スマホの時間制限も子どもの意思に反するけれど、子どもの最善の利益を守ることの1つかなと思いました。



さんかしゃ
参加者Bさん



はん だ
半田さん

一方的に大人が条件付けるのではなく、親はこう思う、子はこうしてほしい、と話しながら決めていくことが大切です。時には譲歩することも必要ですね。普段から、子どもと対話し、お互いに合意しながら決めていくことが大事です。

武蔵野市子どもの権利条例が施行され1年。子どもの権利について、子どもも大人も理解を深める大野田小学校の1日でした。

編集・発行/武蔵野市子ども家庭部子ども子育て支援課
電話:0422-60-1851
メール:sec-kodomokosodate@city.musashino.lg.jp

